PATLITE

V95100139 01

薄型スピーカ 取扱説明書

[TYPE : SPB-2E]

このたびは、パトライト製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は大切に保管してください。保守・点検や補修などをするときには、必ず本書を読み直してください。なお、ご不明な点は最終ページに記載の技術相談窓口へお問い合わせください。

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、
必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。
■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、
次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

1. 安全のために必ずお守りいただきたいこと

⚠警告

●配線は、必ず接続製品の電源を切っておこなってください。また、配線は間違いのないように注意してください。ショートなどにより、接続製品の内部回路が焼損し、火災の原因になります。
●スピーカの定格を守って使用してください。接続製品の内部回路が焼損し、火災の原因になります。
●工事を伴う設置は、必ず専門業者へ依頼してください。火災、落下などの恐れがあります。

⚠注意

●仕様をこえる振動が発生する場所や、車載用途では使用しないでください。スピーカの落下によるけがや、破損の恐れがあります。

警告及び注意事項に反したお取扱い、分解・改造や天災などによって生じた故障についての保証はできません。また本書に記載した内容以外での使用は避けてください。

お願い	この表示の欄は、「本機を使用するにあたって、お願いがある事項を表示している」内容です。
お知らせ	この表示の欄は、「本機を使用するにあたって、お知らせがある事項を表示している」内容です。

お願い

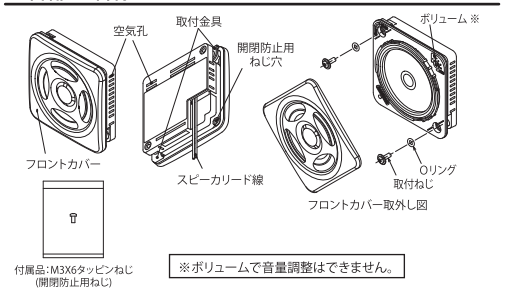
●強い電波や誘導ノイズのない環境で使用してください。スピーカからノイズがでる恐れがあります。
●腐食性ガスのない環境で使用してください。故障の原因となります。
●各部品の取付けは、推奨トルク値にておこなってください。
●フロントカバー、Oリングや取付ねじなど、作業をおこなう際に取外す部品は、なくさないように注意してください。
●本製品を安全重視の保安目的で使用する場合には、必ず日常点検を実施し、万一の不具合・故障発生時に対応できるシステム設計をおこなってください。

2. 型式表示

S P B - 2 E - W

■定格入力 2：2 W
■公称インピーダンス E：8 Ω
■本体フロントカバー色 W：オフホワイト

3. 各部の名称



※ボリュームで音量調整はできません。

4. 製品取付け方法

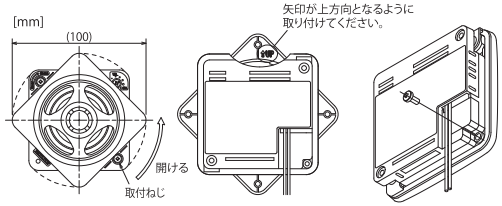
パネル取付けと、壁面取付けが可能です。フロントカバーをあけた後、
それぞれの手順に従い、取付けをおこなってください。

4-1. フロントカバー開閉

製品取付けをおこなう際は、以下の手順でフロントカバーの開閉をおこなってください。

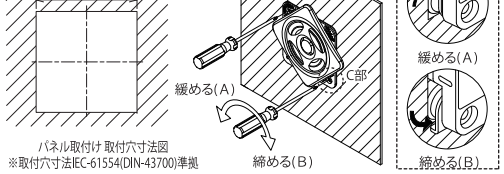
① フロントカバーを反時計回り方向に45°回転させてください。
※取付面に、フロントカバーの回転スペースを確保してください。
② 壁面取付けをする際は、フロントカバーを手前に引き、フロントカバー・取付ねじ・Oリングを取り外してください。
(3.各部の名称　フロントカバー取外し図参照)
③ 作業終了後、①～②で取り外した部品を逆の手順で取り付けてください。
フロントカバーは、「↑UP」が上となるように取り付けてください。
(取付ねじ推奨締付けトルク：0.3N・m)

● 作業終了後、フロントカバーの開閉を防止したい場合は、下図右端のように、
付属品のM3X6タッピンねじを使用してください。
(開閉防止用ねじ推奨締付けトルク：0.3N・m)



4-2. パネル取付け

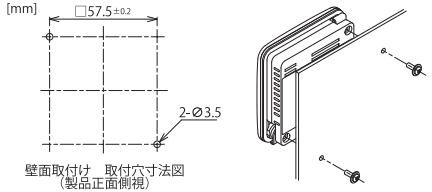
① 取付面(板厚1mm～3.5mm)に、取付穴の加工をおこなってください。
(取付穴寸法図参照)
② フロントカバーを回転させ、取付ねじを緩めてください。
③ C部背面の取付金具が(A)の状態になっていることを確認し、製品を取付面の前から挿入し、前面を取付面に押さえつけながら取付ねじを締め付けてください。
(推奨締付けトルク：0.3N・m)
④ 製品が正常に取り付いていることを確認し、フロントカバーを元の位置に合わせてください。



パネル取付け 取付穴寸法図
※取付穴寸法IEC-61554(DIN-43700)準拠

4-3. 壁面取付け

① 取付面(板厚1mm～3.5mm)に、取付穴の加工をおこなってください。
(取付穴寸法図参照)
② フロントカバーを反時計回りに４５°回転させ、手前に引き出して取り外し、
取付ねじおよびOリングを取り外してください。
③ フロントカバーを元の位置に合わせ、製品を取付面の前から挿入し、
背面から取付ねじを締め付けてください。
(推奨締付けトルク：0.3N・m)
④ 製品が正常に取り付いていることを確認してください。



壁面取付け　取付穴寸法図
(製品正面側視)

⚠警告

●配線後に取付けをおこなう場合は、必ず接続製品の電源を切っておこなってください。ショートなどにより、接続製品の内部回路が焼損し、火災の原因になります。
●工事を伴う設置は、必ず専門業者へ依頼してください。落下などの恐れがあります。

⚠注意

●取付面は、製品の重さに耐えることができる十分な強度を確保してください。
また、仕様をこえる振動が発生する場所や、車載用には使用しないでください。
製品の落下によるけがや、製品破損の恐れがあります。
●取付ねじは必ず2つを推奨トルクで取り付けてください。製品の落下によるけがや、製品破損の恐れがあります。
●スピーカリード線に負荷をかけないでください。ショートにより、回路が故障する恐れがあります。
●フロントカバーは45°以上まわさないでください。製品破損によるけがの恐れがあります。

お願い

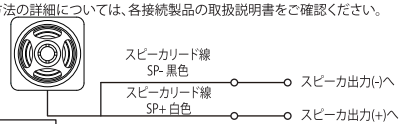
●製品は凹凸のない平面に取り付けてください。製品の防水・防塵性が低下します。
●振動の発生する場所では、取付ねじの締付けの定期点検をおこなってください。
●高所へ設置する場合は、補修のしやすい足場のある場所を選んでください。
●空気孔をふさがないように設置してください。
●取付ねじに、ねじロック等を塗布した場合、製品が破損する場合があります。

お知らせ

●取付面の材質・厚さや、製品の再生音量により、取付面が共振し、振動音(ビビリ音)を発生する場合があります。
取付面の補強などで対策をおこなうことができます。

5. 配線方法

接続製品のスピーカ出力極性とスピーカリード線の極性をあわせて、
配線してください。
接続方法の詳細については、各接続製品の取扱説明書をご確認ください。



⚠警告

●配線は、必ず接続製品の電源を切っておこなってください。また、配線は間違いのないように注意してください。ショートなどにより、接続製品の内部回路が焼損し、火災の原因になります。
●スピーカの定格を守って使用してください。接続製品の内部回路が焼損し、火災の原因になります。

お願い

●ノイズ対策のため、各配線はできるだけ短くし、シールド線を使用することをおすすめします。また、高電圧線に沿わせたり、誘導ノイズを受けやすい場所に配線すると、ノイズの影響を受け、正常に音が出ない恐れがあります。

6. 故障かなと思ったら

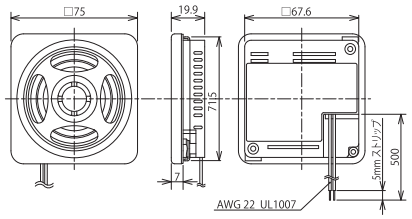
トラブル内容	確認事項
音が出ない 音が小さい	接続製品の電源電圧を確認してください。
	配線が正しいか確認してください。
	接続製品のボリュームを確認してください。
	接続製品のスピーカ出力のインピーダンスを確認してください。

●正常に取付け、操作しても動作しない場合は、最終ページに記載の技術相談窓口へお問い合わせください。

7. 仕様

機 種 名	SPB-2E
定 格 入 力	2W
公称インピーダンス	8 Ω ± 15 % (1200Hz 1V)
出 力 音 圧 レ ベ ル	87 dB(1W,1m) at 1200,1500,2000,2500 Hz ※パネル取付け時
使 用 温 度 範 囲	-10 ～ 50 ℃
保 護 等 級	パネル取付け：IP54（正面方向取付け、フロントのみ） 壁面取付け：IP20
耐 振 動	70.0 m/s²(30 Hz 前後方向、左右方向、上下方向　各2h)
質 量	83 g ± 10 %

【外観図】
(mm)



●本書に記載した警告事項・注意事項に反したお取扱いにより発生した故障や損害などについては、責任を負いかねますのでご了承願います。
●本書の内容につきましては、改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

保 証 書　型式：SPB-2E型　品名：薄型スピーカ

販売店	住所・店名 ☎	
お客様	ふりがな お名前　様	お買い上げ日
	ご住所　〒	年
		月　日
	電話番号　(　　)	

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

保証の内容などにつきましては、下記製品保証規定をご確認ください。
■お客様へ
保証期間内の修理の際は、お手数ですが欄内をご記入いただき、お買い求めの販売店、または弊社にご提示ください。
■販売店様
欄内をご記入いただき、お客様へお渡しください。

製品保証規定

[Ver.2.1 (2018.07.27)]

この保証規定は、お客様がお買い上げ頂いた製品に関して、株式会社パトライト（以下、「弊社」といいます）が保証する内容について明記しています。

第１条（目的）
１．本規定は、弊社の製品（以下、「本製品」といいます）に関する保証責任の取扱いについて定めるものとします。
２．お客様が本製品の使用を開始された時点で、お客様は本規定に同意して頂いたものとし、お客様と弊社との間で本規定の効力が有効に生ずるものとします。

第２条（保証対象および保証期間）
弊社は、お客様から本製品を購入された日から１年以内（以下、「保証期間」といいます）に本製品について以下の各号のいずれかに該当した場合（以下、「不良」といいます）、次条に定める保証責任を負うものとします。
①本製品の外形または内部に本製品の用途または機能を損なう変質または変形が発生した場合
②本製品が製品仕様書に定められた性能を発揮しない場合

第３条（保証内容）
１．弊社は、本製品に不良が生じた場合（以下、「不良品」といいます）、自らの裁量によって無償による修理または代替品の提供のいずれかの措置を講じるものとします。
２．弊社が前項の措置を講じた場合、当該措置がなされた本製品の保証期間は、当初の不良品に関する保証期間と同一とします。
３．弊社が第１項に基づき お客様に対して本製品の代替品の提供を行った場合、弊社において回収致しました不良品の所有権は、弊社に帰属するものとします。
４．弊社は、第１項の代替品の提供に関して、製造中止等の諸事情により同一製品を提供できない場合には、自らの裁量により本製品と同等以上の性能を有する製品を提供できるものとします。
５．以下の各号の部材は、保証の対象外とします。
①消耗品（モータ・電球・ロータゴム・パッキン・Oリング・キセノン基板等）
②輸送中における本製品の保護を目的とした梱包材料（製品梱包箱・ビニール袋・緩衝材等）

第４条（免責事項）
１．弊社は、以下の各号のいずれかに該当する場合、不良に関して前条に定める保証責任を負わないものとします。
①本製品の輸送・運搬中に発生した衝撃・落下等の外部的要因により不具が発生した場合
②本製品の製品仕様書・取扱説明書・取り扱い上の注意等に違反することにより不具が発生した場合
③本製品が設置または接続された装置・機器・車両・船舶・建造物・ソフトウェア等による外的要因に起因して不具が発生した場合
④お客様または第三者が事前に弊社の承諾を得ることなく本製品の分解・改造・補修・付属品取付等を行ったことにより不具が発生した場合
⑤お客様または第三者の故意または過失により不具が発生した場合
⑥お客様が第５条第３項の禁止事項に違反した結果、不具が発生した場合
⑦火災・地震・台風・落雷等の天災地変または公害・塩害・静電気・停電・異常電圧等の外部的要因に起因して不具が発生した場合
⑧本製品の販売時点における科学または技術に関する知見によっては、弊社が不具を予測することができない場合
⑨通常使用に基づく本製品の自然消耗または経年劣化により不具が発生した場合
⑩本製品が日本以外の国において使用されたことにより不具が発生した場合
⑪保証期間の満了後に不具が発生し、お客様において当該不具が保証期間内に発生したことを証明することができない場合
⑫弊社に対して本書のご提示がない場合
２．弊社は、第３条第１項の措置の実施の有無を問わず、不具に起因してお客様に生じた通常損害、特別損害、機会損失、逸失利益、事故補償、当社製品以外の製品（本製品と通信回線等により接続されているか否かを問いません）に関する損傷、損失、不具合、データ損失および不良を修補するための費用（人件費、工事費、交通費、運送費等をいいますが、これらに限られません）のいずれに関しても、一切の責任を負わないものとします。
３．お客様が使用されるシステム・機械・装置等への本製品の適合性はお客様自身で確認いただくものとし、弊社はこれらと本製品との適合性について一切の責任を負わないものとします。

第５条（ソフトウェアの取扱い）
１．本製品に弊社が著作権者であるソフトウェア（以下、「本ソフトウェア」といいます）が内蔵されている場合、弊社は、お客様に対して本ソフトウェアを日本国内で使用する非独占的で譲渡不能な使用権を許諾するものとします。
２．弊社は、本ソフトウェアの機能を向上させるべく、自らの裁量により本ソフトウェアをバージョンアップすることができるものとします。弊社は、ソフトウェアのバージョンアップに起因してお客様に生じた通常損害、特別損害、機会損失、逸失利益、事故補償、当社製品以外の製品（本製品と通信回線等により接続されているか否かを問いません）に関する損傷、損失、不具合、データ損失および不良を修補するための費用（人件費、工事費、交通費、運送費等をいいますが、これらに限られません）のいずれに関しても、一切の責任を負わないものとします。
３．お客様は、事前に弊社の承諾を得ることなく、以下の各号の行為を行ってはならないものとします。
①本ソフトウェアを複製すること
②本ソフトウェアの改変・結合・リバースエンジニアリング・逆コンパイル・逆アセンブル等を行うこと
③本ソフトウェアを第三者に対して再使用許諾・貸与・レンタル・転売すること
④本ソフトウェアを第三者に送信可能な状態でネットワーク上に蓄積すること
⑤本ソフトウェアに付されている著作権表示およびその他の権利表示を除去すること

第６条（その他）
１．本製品に関する製品仕様書・取扱説明書・カタログ等の記載内容は、事前に予告なしに変更する場合があります。
２．本製品に関する弊社の責任は、本規定をもって全てとし、弊社はこれ以外に一切の責任を負わないものとします。
３．本保証書は、日本国内においてのみ有効に効力を生ずるものとします。お客様または第三者が本製品を海外へ輸出される場合、本規定の適用は除外されるものとし、本製品に関する全ての責任は、輸出元に帰属するものとします。
４．弊社は、お客様による紛失・損傷等の事由を問わず、お客様に対して本書の再発行を行わないものとします。
５．本書は、本書に明示した条件に基づき保証をお約束するものです。従って、本書によって弊社およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

第７条（準拠法および管轄裁判所）
本規定は、日本法を準拠法とし、日本法に従って解釈されるものとします。本規定の履行および解釈に関して紛争が生じたときは、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。

以上

株式会社パトライト

世界中に「安心・安全・楽楽」をお届けする
株式会社 パトライト　J2F
www.patlite.co.jp
〔受付〕月～金 9:00～17:00
土・日・祝日・当社休業日を除く
●技術・修理相談窓口（無料）：0120-497-090
※ご注文・価格・納期等は、販売店または各営業所拠点にお問い合わせください。